

放射性物質の食品健康影響評価に関する ワーキンググループの設置について（案）

1. 趣旨

平成 23 年 3 月 20 日付けで厚生労働大臣から要請があった「有毒な、若しくは有害な物質が含まれ若しくは付着し、又はこれらの疑いがあるものとして、放射性物質について指標値を定めること」に係る食品健康影響評価については、緊急時の対応として、平成 23 年 3 月 29 日に「放射性物質に関する緊急とりまとめ」をとりまとめたところである。今後、諮問を受けた内容範囲について継続して食品健康影響評価を行う必要があり、放射性物質の曝露状況等も把握した上での評価や、放射性物質の発がん性、胎児への影響等に係る詳細な検討等が必要なため、食品安全委員会に、審議内容を専門とする専門委員等の参加を得て、放射性物質の食品健康影響評価に関するワーキンググループ（以下「WG」という。）を設置する。

2. 構成及び運営

- (1) WG は、委員長の指名する専門委員（別紙）により構成する。
- (2) WG に座長を置き、WG に属する専門委員の互選により選任する。
- (3) 座長は WG の会議を招集し、議事をつかさどる。
- (4) 座長に事故があるときは、WG に属する専門委員のうちから座長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。
- (5) 座長が必要と認めた場合には、WG に属する専門委員以外の有識者の参加を求めることができる。
- (6) WG の会議、議事録等は原則として公開するが、個人の秘密等が開示され特定の者に不当な利益又は不利益をもたらすおそれがある場合においては、「食品安全委員会の公開について」（平成 15 年 7 月 1 日食品安全委員会決定）に準じて取り扱う。
- (7) WG の調査審議の結果は、食品安全委員会に報告する。

3. その他

上記に定めるもののほか、WG の運営に関し必要な事項は、座長が WG に諮って定める。

放射性物質の食品健康影響評価に関する ワーキンググループ名簿（案）

平成23年4月14日現在

（敬称略）

専門委員氏名	所属・役職
--------	-------

専門委員

圓藤 吟史	大阪市立大学大学院 医学研究科 教授
川村 孝	京都大学環境安全保健機構健康管理部門長・教授
佐藤 洋	独立行政法人 国立環境研究所 理事
津金昌一郎	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター 予防研究部長
手島 玲子	国立医薬品食品衛生研究所 代謝生化学部長
遠山 千春	東京大学大学院 医学系研究科 教授
花岡研一	独立行政法人 水産大学校 水産学研究科（食品科学科兼任） 教授
林 真	財団法人食品農医薬品安全性評価センター長
村田 勝敬	秋田大学大学院 医学系研究科 教授
山添 康	東北大学大学院 薬学研究科 教授
吉田 緑	国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 病理部第二室長
吉永 淳	東京大学 新領域創成科学研究科 准教授
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院 医学研究科 教授

専門参考人

佐々木康人	社団法人 日本アイソトープ協会 常務理事
杉山 英男	帝京平成大学健康メディカル学部 教授
祖父江友孝	国立がん研究センター がん対策情報センター がん情報・統計部長
滝澤 行雄	秋田大学名誉教授
寺尾 允男	元 食品安全委員会 委員長代理
中川 恵一	東京大学医学部附属病院放射線科 准教授